

<北米輸出入 ご担当者様各位>

Panama Canal Charge (PCC) 導入のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

パナマ運河は過去半世紀において最も深刻な干ばつに直面しており、弊社では運航計画の調整に取り組んでおります。この干ばつの影響で運河の通峡には喫水制限が課せられ、本船のスペース及び重量のキャパシティを十分に活用することができないなど、コンテナ船の運航に大きな影響を与えております。また、1日あたりのパナマ運河を通過する船舶数も制限されており、通峡に遅延が生じております。

これらの規制により、この先の状況は不透明となっており、弊社と致しましては現地当局と定期的に協議し、最新の情報を得るなど、常に状況を分析しており、お客様のサプライチェーンをサポートするために必要なすべての対策を講じております。

以上の事実を踏まえ、弊社は Panama Canal Charge (PCC) を下記の通り導入することとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

記

- 対象貨物 : 北米向け及び北米発、パナマ運河を通過する貨物
- 料金 : USD 130 / Teu (全てのコンテナサイズ・タイプ)
- 適用開始日 : 2024年1月1日 (貨物搬入日ベース)

お客様におかれましては何卒ご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら弊社営業担当までお問い合わせください。

以上

Hapag-Lloyd (Japan) K.K.